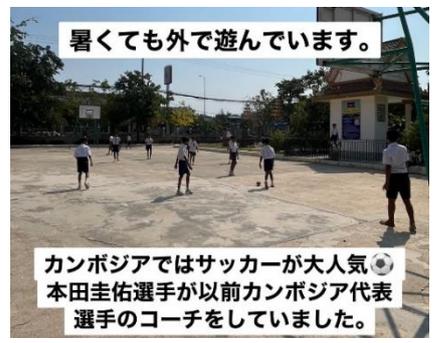


カンボジア便り

雨季！40℃越えの毎日が終わりました！

カンボジアは一番暑い時期を終え、ついに雨季に入りました。日本には四季がありますが、カンボジアは2つ。ほとんど毎日必ず雨がふる雨季と、逆に全く降らない乾季です。11月～4月が乾季、5月～10月が雨季です。乾季は40℃を超える気温の中、クーラーの無い教室で勉強します。カンボジアの人「今年は暑い！」という気温だった今年の乾季。雨季は雨の中自転車で学校へ行くのが嫌ですが、今は雨が降って少し涼しくなって嬉しい毎日です。

そんな天気に関連して。乾季は本当に滅多に雨が降りませんでした。新潟は雨が多い県なので考えられないかもしれませんが、全く降らないのです。しかし月に1度あるかないか、雨が降った時、こちらの人は「これはマンゴーシャワーだよ」と教えてくれました。マンゴーを甘くするシャワー、という意味だそうです。確かに、どの店も軒先にマンゴーを売っていてどれも甘い。面白い言い方をするなあ、と思いました。ちなみに、マンゴーは種類がいくつかあり、表面の色が黄色くなる日本人が想像するマンゴーと、緑のままでサクサクとしたさっぱり甘酸っぱいマンゴーに大きく分けられます。カンボジアの人は緑のマンゴーの方が好きようです。マンゴーやグアバを、砂糖と塩、味の素と唐辛子を混ぜた辛い「アンバルマテツ(塩唐辛子)」という粉末に付けてよく食べています。小学生も辛いものを食べて、「辛くない」と言います。ポテチを1枚貰って食べてみると辛い辛い！！小さい頃から食べているから慣れるんだらうな、と思いました。



クメール語メモ

カンボジアの人に言うと笑ってくれる言葉。村上弁で「あっちえ(暑い)」と呟くと、カンボジアでは「អ្នកមិនបាន:(できない、知らない)」という意味になってしまいます。同じく「あっちい」は「អ្នកមិនបាន:(乗らない)」になります。最近は覚えてくれた先生が挨拶の度に「あっちえ」と言ってくれて嬉しいです。